

題名：救命救急センターに入院し、経腸栄養を実施した患者様さん、家族へ  
「お知らせ」と「お願い」

当院では、下記の臨床研究を当院倫理委員会の審査を経て病院長の許可のもと行っています。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、あなたの診療情報や検査などで残った検体の下記の研究への利用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして研究に利用させていただきます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用するまたは提供されることを希望されない場合、また研究に関する質問等ございましたら、下記に記載している問合せ先へご連絡下さい。利用を希望されないことが今後の診療に何らかの影響を与えることは一切ありません。

研究課題名 (承認番号)	救命救急センターにおける早期栄養介入管理加算の現状と効果についての検討 (2023-58)
当院の研究責任者 (所属)	宮城 隆志 (救急科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	救命 ICU における早期栄養介入管理加算の現状や効果を検討します。 早期栄養介入管理加算導入の現状と効果を明確にすることで、さらなる早期経腸栄養の促進にも繋がり、重症患者の予後に影響を与える可能性があります。
研究の方法 (利用する試料・情報)	救命 ICU に入室時から 48 時間以上在室し、経腸栄養を行った患者さんを対象とし、入院から経腸栄養開始までの時間を早期栄養介入管理加算導入前後で比較します。 研究実施期間：2024 年 3 月～2025 年 3 月
利用する試料・情報の 該当期間	2022 年 1 月～2023 年 6 月
試料・情報の他の 研究機関への提供 および提供方法	なし
個人情報の取り扱い	利用する試料・情報から、氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除いたします。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：045-474-8111(代表) メールアドレス：miyagi.takashi@yokohamah.johas.go.jp 担当者：宮城 隆志 (所属：救急科)
備考	